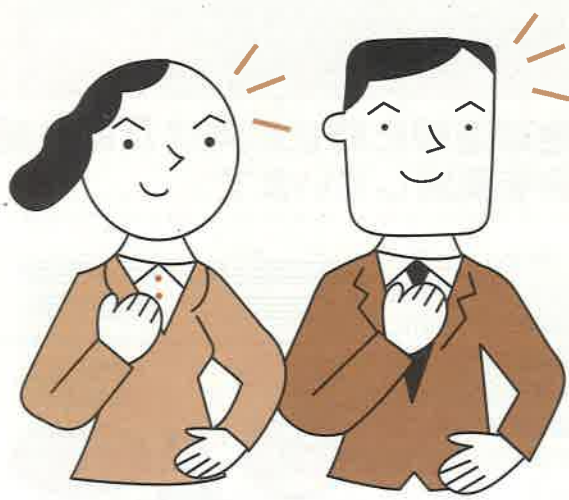


知りたい!県庁 皆さんの質問にお答えします。

東京や大阪などでは、若い人や女性向けの起業家セミナーなどが盛んに行われているようですが、熊本県にはそういう取り組みは無いのですか?

A

県内でも起業予定者や創業間もない方などを対象とした各種セミナーが開催されています。例えば、熊本県起業支援センターでは、本来の投資事業とあわせて平成10年度から「くまもと起業塾」を開催し、起業家精神育成からビジネスプランの作成方法、プレゼンテーションの方法などを教えています。また(財)熊本テクノポリス財団や中小企業大学校でも起業家育成のためのセミナーを開催しています。なお、県では今年度女性の自立、起業を支援するため「女性起業支援講座(男女協働政経塾の一講座)」を開催し、女性の社会進出を積極的に応援しているところとです。



お問い合わせ先
熊本県工業振興課・男女共同参画課
☎096-383-1111(内線5172・7422)
FAX096-384-5385

ボランティア活動に興味がありますが、私にも参加できる活動はあるのでしょうか?また、どのような相談窓口があるのかわかりたいのですが?

A

ボランティア活動には、福祉、環境保主、国際交流、災害救援などさまざまな分野があり、中には専門的な知識や技術が必要なものもありますが、身近なところで気軽に、簡単にできるものがほとんどです。「困っている人の役に立ちたい」「自然を大切にしたい」など普段の生活の中で思う気持ちをほんの少し勇気を出して行動に移すことがボランティア活動の第一歩です。これからボランティア活動を始める方々への相談窓口は左記のとおりです。お気軽にお問い合わせください。

ご相談窓口	
熊本県社会福祉協議会 ボランティアセンター	☎096-324-5436 FAX096-324-5427
各市町村社会福祉協議会	各市町村社会福祉協議会 にお問い合わせください
熊本市市民交流サロン	☎096-328-2078 FAX096-323-4532
高齢者ボランティア 活動相談コーナー	☎096-381-6188 FAX096-381-6721
熊本県県民生活総室 ボランティア推進班	☎096-383-1111 (内線7412) FAX096-382-7403



くまもと女性特派員 レポート

すべての人の 命が輝く時代へ

精神障害者の自立支援

「熊本県あかねの里」と 「熊本県精神保健福祉センター」を訪ねて



長谷川施設長に話を聞く野田さん

「自立への道には困難も伴いますが、回復した本人とそれを受け入れてくれる家族の姿に、本当の愛と優しさを感じました。」と涙ながらに話された「あかねの里」の長谷川施設長。

今回私は、精神に障害のある人が持てる力を発揮し、生き生きとした生活を送れるように自立の支援を行っている「熊本県あかねの里」を訪ねました。

「あかねの里」は、共同生活を営み生活の規則化を図るための「あかね荘」、一定期間住居を提供し、自立を支援する「あかねホーム」、就労訓練を行う「あかねワークセンター」、身の回りの相談を電話で気軽にできる「あかね生活支援センター」という明るく開放的な四つの施設から成り立っています。ワークセンターで印刷や袋詰め

の作業をされていた皆さんの真剣な表情から、働く自信と喜びを深めておられるように感じました。また、職員の方々が利用者の皆さんと心を通わせて、充実した環境づくりに努めておられ、安心でき



くまもと女性特派員
野田 京子さん(熊本市)



あかねワークセンター
での袋詰め作業



熊本市戸島町3374 ☎096-365-1691



熊本市水道町9-16 ☎096-356-3629

こうした施設が充実することで、今後ますます精神保健福祉の向上につながり、心豊かな福祉社会への関心と理解が広がっていくことと思います。すべての人の命が輝き、共に歩む、温かい時代へと少しずつ動き出しています。

精神保健福祉の心強い窓口となっています。

「あかねの里」は、共同生活を営み生活の規則化を図るための「あかね荘」、一定期間住居を提供し、自立を支援する「あかねホーム」、就労訓練を行う「あかねワークセンター」、身の回りの相談を電話で気軽にできる「あかね生活支援センター」という明るく開放的な四つの施設から成り立っています。ワークセンターで印刷や袋詰め



野井所長に話を聞く野田さん